



写真コンクール四季の部 金賞「願いを込めて」
日野市 野村 明雄 平成26年1月1日撮影



愛宕山（不動ヶ丘）からの展望

別格本山高幡山金剛寺 貫主 川 澄 祐 勝

連綿と横たわる多摩丘陵の一角が武蔵野に突き出た形の当山の裏山・愛宕山は江戸時代から桜・つつじ・もみじの名所として且又その展望の大きさが多くの文人墨客に親しまれていました。この素晴らしい景観の愛宕山に当山先々代丸山覺雅和尚が明治四十二年に山内四国八十八ヶ所霊場を開創され、爾来多くの方々四季のうつろいを楽しみ乍ら参詣されるようになりました。

十月下旬のこと、この山内八十八ヶ所を廻られた方から「雑木が繁茂しすぎて、山内札所五十三番からの展望が利かなくなりましたね。何とか樹木を伐って見事な景観を復活して下さい」とご注意をいただきましたので、私はこの方に鹿島台団地（現在の南平一丁目・二丁目）が造成された時のいきさつを簡単に説明し「金網塀の西側の崖は寺領ぎりぎりまで建設会社が切り崩し、住宅の建たない急な崖の部分は日野市の土地になっていますので、寺が勝手に樹木を伐ることは出来ませんが市と相談して見ます」とお答えしました。

私は六十年前に高幡山に弟子入りしましたが、その当時の愛宕山の展望は見事で晴れた日には遠く筑波山まで見通せる程でした。殊に五十三番札所から西側の展望は素晴らしく、左に大山から丹沢の山々、正面に大室山を抱えた富士山の全容、右は奥多摩の山々と秩父連山、更に上州の山々まで一望できる程でした。

その後戦時中に国策として植えられた数百本の杉檜がぐんぐん成長し、更に昭和三十年代後半からは、寺も近隣の家もすべてガス化され、燃料としての雑木の需要がなくなりましたので木々は伸び放題になり、結果として見事な展望が失われてしまいました。

この間、当山では紅葉桜などの花木を保護する為に、三十年程前から杉檜の大部分を伐採しましたが、雑木までは手が廻りませんでした。更に昭和の末年から文化財の総合調査・丈六不動三尊の修復、宝輪閣・奥殿の新築等の大事業が相次ぎましたので、それらに追われて愛宕山の展望を疎かにしていましたが、指摘の五十三番札所附近から徐々に展望を復活させたいと思っています。

尚、もと愛宕社のあった山頂附近は明治の神仏分離以降、若宮社の所有地となっておりまして、社側と協議の必要があり北側・東側の展望の復活には数年を要すると思われましてのでご理解の程を御願ひ申し上げます。

お不動さまの心——(八十七)

現代の世相から(47) 廣澤隆之

私の書齋には本棚に囲まれてテレビが置いてあります。何気なく見る時もあるれば、是非とも見たい番組を見る時もあります。よく見る番組はニュースとドキュメント番組です。ドキュメント番組を見ると、制作者の思いや撮影するカメラマンの努力に感動することもあります。とりわけ私が好むドキュメントは動物番組です。アフリカや南米、あるいは東南アジアの動物が自然界で知恵を働かせて生きる姿に感動します。

しかしテレビを見てしまうと原稿を書いたり、専門の勉強をする時間を奪われます。いつもそのことを後悔しつつ、ついつい見ってしまうこともあります。そしてテレビを見てしまうと、物事を考え原稿を書いたり、難しい本を読むような状態に脳の働きが回復するまで時間がかかります。

ある時にはテレビをつけっぱなしにしてしまうと、騒々しいバラエティ番組に変わっていることもあります。そうするとあわててテレビを消すことになっ

ています。テレビ制作の方々には申し訳ないのですが、いわゆるお笑いタレントといわれる若者がばかばかしく騒々しい話で盛り上がっているのを見ると、頭の働きがおかしくなってしまうような気がします。低俗番組とは決めつけたくありませんが、テレビは心を低俗にするような気がしてなりません。もちろんテレビは現代人には必要な道具でしょうが、それにしても公共の電波を使って日本人の心を蝕んでいるような番組も多いように思います。

かつて高度経済成長にさしかかっていた頃に、テレビが日本中に普及してゆく状態を嘆いて、大宅壮一さんという有名な評論家が厳しい批判をしたことを覚えています。テレビを見ると脳みそがおかしくなるといいます。大宅壮一さんは毒舌家としても有名で、その齒に衣着せない物言いは爽快でした。

テレビを見ることに慣れきってしまったと、私たちの脳は精神集中に働かなくなる、というのが私の実感です。そして精神を

集中できない、言い換えれば落ち着かない生活を送るようになるのではないかと思います。テレビだけでなく、パソコン、そしてスマートフォンなど与えられた情報に踊らされて、地に足がつかない心の状態になってしまっているように思います。電車の中で若者が電子機器でゲームに熱中しているのをしばしば目にします。そのような若者の心はいったいどうなっているのだろうか

かと心配になります。仏教では精神集中することを三昧、あるいは三摩地といいます。その時には修行者はたった一つのことのみ意識を集中します。瞑想状態で、気を散らさず、仏さまのイメージの一点に意識が集中することを真言密教の修行では重視します。それは大変難しいことです。

たとえばお不動さまの修行をする場合、心の中にお不動さまの梵字がイメージされ、それが次第にお不動さまの姿となって現れてきます。そのイメージだけに精神を集中していると、煩わしいことに気が散らなくなり



降魔殿本尊

ます。心が落ち着くようになりまます。このような瞑想をしなくとも、お不動さまの真言をただお唱えし続けるだけでも、お不動さまへと意識が集中します。

このようにすべてを忘れて精神を集中させ、心をただ一点に結びつけることはとても大事なことでしよう。優秀なスポーツ選手は、この精神集中へと心を仕向けることが巧みであるとい

われます。あるアメリカのプロバスケットボールの選手は試合前に仏教の瞑想法を取り入れているそうです。

以前、大相撲を土俵近くで見られる機会がありました。仕切り直しを繰り返す間に力士が次第に精神集中し、身体全体にエネルギーがこめられてゆく様子がありありと見てとれました。特に横綱の土俵での精神集中には感動しました。

このような能力も厳しい稽古で培うのでしよう。そして厳しい稽古に耐え、優れた精神力をそなえた人には、それにふさわしい人格がそなわります。

昔の大横綱双葉山はまさしく深い精神的境地に至ったようです。また大鵬もそうであったようです。

このような優れた精神集中をすることは職人にも芸人にも、そしてどのような仕事にも必要であると思います。

しかし私たちはいつも精神を緊張させて生きてゆくことはできません。ある時にはリラックスすることも大事です。しかし最近の情報過多の生活はあまりにもせわしないものになっています。そのような生活の中で、誰とも話をせず、たった一人になつてあることにだけに心を專注することも大事だと思います。そしてせわしない生活の中に静まった心の大切さを味わうことが生活の糧になるのではないのでしょうか。

そのような心をお不動さまは見つめてくれているのでしよう。

.....

廣澤隆之先生のプロフィール
● 大正大学副学長
● 浄福寺住職

境内整備工事のご報告

山報八十五号・八十七号でお知らせ致しました五つの境内整備工事のうち、山門の修復工事と五重塔々院北側入口のスロープ工事はお蔭さまで無事完了致しました。他の三工事につきましては現在の進行状況をお知らせ致します。

①市立たかはた保育園跡地の整備工事は現在進行中でございますが、高低差があり本格的な土止め工事が必要とのことです。それ故年内の工事完了は不可能ですが、とり敢えず仮整地して正月には四

②観音院前庭の整備工事も進行中ですが、豊住商店あとの灯油タンクの除去と高低差の調節が必要ですので、工事は次年度に繰り越します。尚、阿部家あとの整備は進んでおりますので正月には数十台の駐車が可能になります。

③紅葉山の杉檜の伐採は次年度も継続致します。
 ※尚本号巻頭の貫主ご挨拶通り間もなく愛宕山（不動ヶ丘）の展望復活作業に着手致します。



五重塔々院スロープ渡り初め式 9/28



塔院で憩う車椅子の皆さん



たかはた保育園跡地の整備状況 11/17撮影



写真コンクール 四季の部 銅賞
「大雪の日」日野市 橋本昌利



11/23 萬燈会大法要 五重塔々院

高幡不動尊
フォトニュース



11/8 ブルーライトアップコンサート
ア・カペラ グループ トライトーン



9/28 秋季大祭大般若転読会



世界糖尿病デー ブルーライトアップ
11/8~11/14



七五三祈願 十一月中毎日



11/2 茶筥供養



9/28 真言宗智山派教学部長 細川大憲先生の記念講演



9/19 おみがき
日野第四中学の生徒さんの職場体験



10/31 立正佼成会の皆さん「平和の祈り」
塔院・千地蔵堂にて



10/20 菊造り講習会



9/28 日野警察交通安全キャンペーン



11/2 高幡山茶道部によるお点前



10/20 AED講習会 当山職員参加

ご奉納御礼

左記ご奉納頂き大変有難く厚く御礼申しあげます。

一、品名

「ごごごご地蔵尊」

一式

奉納者 日野市

森久保 憲治殿



境内整備緑化資金
寄進者芳名(敬称略)
(平成二十六年八月一日〜二十六年十月三十日)

立川市 平 富 郎

佐渡市 山城 やえ
日野市 平 公郎
八王子市 中津 満壽美
西東京市 匿 名
日野市 平 歳治
昭島市 高幡不動ござれ市
府中市 青木 裕吉
日野市 土方歳三資料館
相模原市 大木 高広
多摩市 加藤 明

国立市 佐藤 収一
日野市 阪口 裕三
相模原市 大木 美津子
日野市 斎藤 崇史
日野市 山田 キヨ子
日野市 八木 貞子
相模原市 大木 富雄
日野市 森久保 富久
日野市 森久保 貞子

八王子市 草木 トヨ子
日野市 柴 嵩 順
相模原市 (有) 大高運輸
日野市 森久保 一彦
八王子市 小坂 喜美代
日野市 匿 名
相模原市 (有) 大高運輸
日野市 森久保 聡子

座間市 鈴木 章夫
八王子市 匿 名
日野市 森久保 聡子
彦根市 西澤 政男
八王子市 清水 恒明
日野市 福田 勝己
西澤 加奈子
相模原市 (有) 大高運輸
日野市 福田 恵子

西澤 政浩
相模原市 高橋 百子
国立市 黒川 典子
日野市 鈴木 将晃
西澤 央泰
相模原市 高橋 百子
立川市 太田 滋子
日野市 鈴木 ユリ子

西澤 秀明
相模原市 高橋 百子
大提灯奉納者芳名(敬称略)
(平成二十六年八月一日〜二十六年十月三十日)

10脚八王子市 吉見 ヒロ
小金井市 清水 三雄
千代田区 吉川 謙
1脚さいたま市 高橋 真弓
西東京市 山田 青治
小金井市 清水 三雄
八王子市 寺澤 啓子

墨田区 東京宝松講
東大和市 福島 武春
小金井市 清水 亨祐
八王子市 征矢 富美
中野区 黒澤 功記
日野市 (株)宮原土建
小金井市 清水 ひろみ
青梅市 谷 重治

多摩市 尾又 孝行
日野市 門前茶屋千寿庵
小金井市 清水 映美子
福生市 板垣 康夫
多摩市 吉田 悦子
日野市 下田 孝治
府中市 横尾 和行
町田市 林 実

日野市 日野空手同好会
日野市 田倉 美枝子
府中市 中村 亜希子
町田市 山本 芳男

日野市 土方邦人
日野市 (株)矢内工務店
府中市 中村 侑加里

千体地蔵尊
奉安者芳名(敬称略)
(平成二十六年八月一日〜二十六年十月三十日)

国立市 黒川 典子
立川市 太田 滋子

当山の記念碑・文学碑(1) 江戸消防記念会第九区纏石碑

平成十二年四月二十五日建立

当山奥殿完成記念に建立された大石碑で台座は御影石、本体は根府川の巨石で正面に第九区十組の「纏」が浮き彫りにされています。裏面に当時の第九区総代・藤尾光昭氏ほか十組、百四十名の名が刻んであります。尚、高幡不動尊は江戸消防記念会第九区の祈願寺になっています。



水琴窟

NHK仙台放送局局長賞

水琴窟
幽径清遊聽 早鶯
寺庭寂寞石床平
雨晴梅下水琴窟
側耳玲瓏春意盈

日野市 桂秀 斎藤 久夫
水琴窟
幽径 清遊し 早鶯を聴く
寺庭 寂寞 石床平なり
雨晴れて 梅下の水琴窟
耳を側だてれば 玲瓏春意盈つ

全日本漢詩連盟主催の平成二十六年度全日本漢詩大会に於て当山の水琴窟を詠った斎藤久夫氏の作品がNHK仙台放送局局長賞に輝きましたのでご紹介します。

山主の主な動静

9/5 まちおこし協議会・9/8 消防第九方面研修会法話・9/10 西福寺神道灌頂展(国文学研究資料館)・9/14 「幻の真慈悲寺を追って」(百草園)・9/15 日野神輿連神輿パレード・9/16 飛火野RC卓話・9/18 日野PC卓話・もみじ灯路実行委・中外日報社取材・長野南部教区青年会団参・9/19 江戸楽取材・9/23 彼岸会法要・9/26 観光協会研修旅行(千葉)・9/27 智山専修学院生来山・9/28 秋季大祭大般若会・五重塔スロップ完成法要・9/29 駒沢女子大取材・9/5 高蔵院ご長老叙勲祝賀会(京プラ多摩)・9/2 福伝寺副住職結婚披露宴(立川)・9/13 阿彌陀寺長老通夜(焼香)・9/14 日本国宝展(東博)・9/17 ふるさと歴史館切絵図オンラインングセレモニー・9/18 日野防犯協会パレード・「座・連句フォーラム」・読売新聞社十河氏送別会(国立)・9/21 多摩八十八ヶ所結願法要・9/22 福王寺(新潟第二教区)参拝団・埼玉第三教区寺庭婦人会参拝団・9/25 日野俳連大会・9/26 日野新選組ガイドの会十周年式典・9/27 日野母の会講演・9/29 埼玉第七・八・九教区教化推進会議講演(皆野町)・9/31 立正佼正会世界平和祈願法要・11/1 山梨教区檀信徒徒連絡協議会講演・11/2 茶筌供養・11/5 あ

多摩八十八ヶ所 巡拜のご案内

当山では昭和四十八年より毎年、四月から十月にかけて多摩八十八ヶ所巡りを実施致しております。お大師様を巡り世界平和と身体安全、併せてご先祖様の供養をお祈りされては如何でしょうか。ご知友お誘い合せてご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

- 一、巡拜 毎月第一週・ご希望の日(五月は第二週)
 - 一、会費 四九、六〇〇円(七回分) (納経料・バス代・保険料等を含む) 分割納入可
 - 一、昼食 各自持参
- ※詳しくは高幡山事務局内 龍華会まで
電話〇四二五九一〇〇三二

年末・正月・初不動・節分のご案内

◇十二月

○12日(金) 煤払い(午前8時)

堂塔や仏さまの一年の煤を山内僧侶達が払います。

○14日(日) フリーマーケット

お焚き上げ(午前9時)

○21日(日) ござれ市(がらくた市)

月例写経会(午後1時30分 山主法話・写経)

○22日(月)

冬至星まつり(午後5時・於不動堂)
星曼荼羅に来年の厄除・開運を祈る行事です。

○24日(水)

祈願終了後、冬至うどんの接待があります。
千体地藏尊月例法要(午後2時法要 法話 山内僧侶)

○28日(日)

納めの不動尊・歳の市
お焚き上げ(午前6時・9時)
古い護摩札・お守り・だるま等を納め、一年の無事

を感じ、来年の安全を祈ります。

○31日(水)

大晦日・除夜の鐘供養
先着一〇八組の方に無料で撞いていただきます。

◇一月

○元旦・2日・3日

元朝祈願大護摩修行

元旦は午前0時、2日・3日は午前6時から大護摩修行。尚2月11日までの護摩修行は特別の時間帯になつておりますのでご注意ください。

自動車の交通安全祈願

元旦は午前0時から午後7時まで、

2日・3日は午前6時から午後6時まで。

○元旦〜7日

日野七福神めぐり(朱印受付)

○11日(日)

フリーマーケット

○15日(木)

厄除牛王宝印々可(於不動堂)

弘法大師の御作と伝わる秘印のお加持が受けられます。息災延命・頭痛除けの霊験が知られています。お焚き上げ(午前6時・9時)

日野七福神めぐりのご案内

新春恒例となりました日野七福神めぐりを左記の通り実施致しますので皆様方お誘い合わせてご参詣下さい。尚、ご朱印につきましては「日野七福神めぐり色紙」をおすすめ致します。

記

一、実施期間 平成二十七年一月一日〜七日

一、ご朱印受付時間 午前九時〜午後四時

一、七福神色紙 一枚 三〇〇円也(各寺院にあります)

一、ご朱印料 一印 三〇〇円也

※実施期間・時間にはくれぐれもご注意ください。

○布袋尊 宗印寺(平山)

京王線平山城址公園駅より徒歩五分

○大黒天 善生寺(豊田)

京王線南平駅より徒歩十五分

○寿老尊 延命寺(川辺堀之内)

京王線南平駅より徒歩二十分

○弁財天 高幡不動尊(高幡)

京王線・多摩都市モノレール

高幡不動駅より徒歩三〜五分

○毘沙門天 安養寺(万願寺)

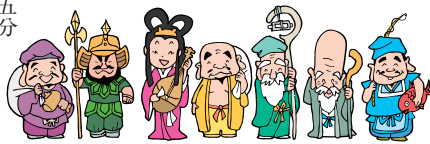
多摩都市モノレール万願寺駅より徒歩五分

○福祿寿 石田寺(石田)

多摩都市モノレール万願寺駅より徒歩五分

○恵比寿天 真照寺(落川)

京王線百草園駅より徒歩三分



◎ほのほうちわ授与

○厄除・交通安全のほのほうちわは元旦から節分までお頒けいたします。 一体 五〇〇円也



◎元旦護摩のお受け

取り場所について

十二月三十一日までにお申込みいただきました元旦護摩はすべて元旦の一番護摩で修行致します。お札のお渡しは午前二時頃からです。

一〜四日 客殿二階洋間

五日以降 宝輪閣地階

になりますのでご注意ください。

○18日(日) ござれ市(がらくた市)

○21日(水) 初大師・月例写経会(午後1時30分 山主法話・写経)

○24日(土) 千体地藏尊月例法要(午後2時法要 法話 山内僧侶)

○26日(月) 文化財防火演習(午前9時)

○28日(水) 初不動大祭

法話 泉蔵院 住職 鈴木公道先生

稚児行列(おねり)(午後2時)

だるま市 関東各地のだるま屋さんの威勢の良い掛け声が

飛び交い、十万人の人出で賑わいます。

○31日(土) 豆煎り式(午前10時)

幼稚園児や参詣の方々と節分の福豆を煎ります。

◇二月

○3日(火) 節分豆撒式・だるま市

豆撒式は午前10時から5回。合計約一、〇〇〇人の年男が招福を祈り豆を撒きます。芸能人・タレント多数参加。尚、どなたでも申込みにより年男として参加できます。又節分会員になっていただき、お札、お供物を受けることもできます。

○8日(日) フリーマーケット

○15日(日) 涅槃会(午後1時・於大日堂)

お釈迦様が涅槃に入られた日。お釈迦様を追慕し仏恩に感謝する法要を行います。

法話 和光密寺 住職 見上 良胤先生

演題「仏の道」

お焚き上げ(午前6時・9時)

「ござれ市(がらくた市)」

○21日(土) 月例写経会(午後1時30分 山主法話・写経)

○24日(火) 千体地藏尊月例法要(午後2時法要 法話 山内僧侶)

○28日(土) 月例祭(ご縁日)

豆撒式年男のご案内

◇御本尊不動明王の御宝前に於て攘災招福立春大吉の大護摩供を奉修し併せて盛大な豆撒式を執り行います。年男としてご参列いただきたくご案内申し上げます。

一、日時 二月三日(火)

第一回 午前10時

第二回 午前11時

第三回 午後一時

第四回 午後三時

第五回 午後四時

一、式場 不動堂及び

宝輪閣二階

一、冥加料 金三万円也

※袴は当山でお貸し致します。尚、豆撒終了後の祝宴会場は本坊三階大広間でございます。

一、節分当日は早朝から会員の皆様の七難即滅・七福即生の大護摩をご修行致しますので、奮ってご参加下さい。

節分会々員のおすすめ

一、会員には、特別会員(冥加料 一万円)があります。

一、当山事務局にて節分願主名簿にご記入し、引替証をお受け取り下さい。

一、立春大吉の護摩札と福豆、供物等をお授け致します。

(参加申込み 二月三日 午後四時まで)



写真コンクール 四季の部 銅賞 「福を求めて」 八王子市 中山嘉明

◎お護摩札郵送について

お護摩札郵送を希望される方は郵送用伝票がございますので所定事項を記入の上係までお申し付け下さい。

◎三ヶ日参詣駐車場について

今年も左記の方々のご厚意により、三ヶ日の駐車場が確保できましたのでご利用下さい。

※臨時駐車場提供の方々は多摩コース・東京南農協・さわやか信用金庫・食品のおた・日野市役所等の皆様でございます。尚、食品のおおたは二日まで。

◎初不動大祭(二月二十八日)お稚児のおすすめ

お子様がみ仏にお稚児として奉仕いたしますと身体安全・無病息災のご利益が得られると伝えられています。

○適齢は三歳〜七歳位

○冥加料 七千円

詳細は高幡山事務局まで

☎〇四二・五九一・〇〇三二(代)

第四十四回(十月二十八日～十一月十七日) 高幡不動尊菊まつり

国分寺菊花会

須崎 志郎

上位入賞者 (敬称略)

第四十四回高幡不動尊菊まつりは、今年も多摩地域の菊愛好家の丹精込めた作品が多数出品され開催されました。

今年の菊作りは六月の降電や真夏の異常高温に加えて、度々の台風襲来と厳しい状況でした。また十月に入ってから高温で開花が早まり苦勞の連続で、出品がやや少なくなりましたが、七五三のお参り・参拝者に観賞して頂くことが出来ました。

十一月五日・十三日の審査の結果、下記の方々が特別賞を受賞されました。来年も素晴らしい菊を期待しています。



高幡不動尊賞 和田益男



文部科学大臣賞 萩生田稔



八王子市長賞 須崎志郎

○内閣総理大臣賞

盆養・厚盛・新太平の銀峰
国分寺 峯岸 忠

○文部科学大臣賞

盆養・細管・天女の名所
国分寺 萩生田 稔

○農林水産大臣賞

切花・厚盛・兼六香菊
日野 西野 正人

○厚生労働大臣賞

切花・新花厚物・彩胡詩人
東大和 若杉 むつ

○環境大臣賞

競技花盆養・管物・彩胡優香
国分寺 峯岸 忠

○東京都知事賞

盆養・補助厚物・国華越山
国分寺 萩生田 稔

○日野市長賞

盆養・太管・泉郷情熱
国分寺 須崎 志郎

切花・新花管物・彩胡夢美
立川 橋 勇

○八王子市長賞

盆養・盆栽石付・靖国の雪
国分寺 須崎 志郎

○立川市長賞

盆養・ダルマ厚物・国華金山
八王子 和田 益男

○府中市市長賞

盆養・三豆花壇・金山・越山・強天
国分寺 峯岸 忠

○昭島市長賞

切花・新花厚物・彩胡大陸
東大和 田中 誠

○小金井市長賞

切花・厚物・新太平の銀峰
日野 西野 正人

○小平市長賞

切花・厚走・国華由季
東大和 田中 誠

○国分寺市長賞

盆養・懸崖・宝生
青羽 橋本 隆

○東大和市市長賞

切花・新花管物・彩胡夢美
多摩 福島 正信

○武蔵村山市市長賞

切花・太管・泉郷情熱
国分寺 萩生田 稔

○多摩市長賞

盆養・間管・泉郷天乙女
町田 細谷 和正

○町田市長賞

切花・一文字・玉光院
日野 西野 正人

○日野市議会議長賞

盆養・盆栽地植・野知の白峰
国分寺 須崎 志郎

○全菊連会長賞

切花・厚走・国華の幸
八王子 和田 益男

○高幡不動尊賞

競技花盆養・厚物・国華主砲
八王子 和田 益男

○大会会長賞

切花・間管・新聖光の朝
立川 阿部 良子

○審査委員長賞

盆養・ジャンボ補助・国華越山
国分寺 萩生田 稔

○理事長賞

盆養・補助・管物・岸のオーロラ
八王子 和田 益男

盆養・厚走・国華の幸
国分寺 峯岸 忠

○日野市商工会長賞

切花・キング厚物・国華理想
八王子 和田 益男

○読売新聞社賞

切花・細管・天女の名所
国分寺 田口 文夫

○京王電鉄賞

切花・大掴・斗南の月
府中 和久間弘孝

○コニカミノルタ賞

盆養・ダルマ・管物・泉郷富水
国分寺 須崎 志郎

○東京南農業協同組合長賞

切花・間管・新聖光の朝
立川 阿部 良子

○日野自動車賞

競技花切花・厚盛・彩胡満寿
町田 榎本 幸正

○富士電機(株)賞

盆養・一文字・玉光院
青羽 千葉 昇

○富士旅館賞

切花・細管・聖光の勇
国分寺 峯岸 忠

諸行事に参加して

秋季大祭記念法話 (9/28) (敬称略)

「仏の風で花開く」

真言宗智山派教学部長

細川大憲先生

八王子市 石川 美佳

いつも貴重な法話を聞かせて頂き感謝しております。「自然の法則」について学ばせていただき、さらに自分が磨かれている、修行して生きていることに感動しました。「風」は神様の呼吸である。赤ちゃん(生まれた時)の顔は「仏様」であるという細川先生のお話が胸に焼きついています。「風」に吹かれるこ



感謝をこめて花塚みがき花塚講の皆様 9/28

とが好きな自分ですので、これからも「風」を感じ、仏様を身近に感じながら生きていきたいと思っています。八王子市 飯塚 恵子 呼吸法が大切ということは時々耳にしますが、何故大切なのかという事がわかり、実践していきたいと思っています。またミラーニューロンを意識して毎日感動を素直に喜び、五つのKをあわせて実践し豊かな日々を送れる様にしたいと思っています。ありがとうございます。

お花講総登壇 (9/28)

八王子市 西野 博子

いつもお参りをさせて頂き又今回はお花講にお嫁さんと孫とお嫁さんの母上と一緒に お参りが出来、お不動様のご加護と感謝の気持ちでいっぱい です。これから孫が成長し私達が老いてもお参り出来る事を願っております。ありがとうございます。

葛飾区 清水 浩子

私はお不動様の元に来れなくても(勿論近ければ、いつでも伺えるのですが)いつも



お花講総登壇にて祝宴

お花を差し上げていただけたことは大変嬉しく感謝しております。今後共どうぞ宜しく お願い申し上げます。

立川市 瀧澤 良江

入講して二十年位経ったので

しょうか、ここ数年知った顔がだんだん減ってきて寂しく感じますが、若い方が増えて嬉しく思います。また、お寺の方々・お坊様のやさしく丁寧な対応に御前様のお心を感じます。私も日々気づき心を養つていこうと思えました。何時もありがとうございます。

五重塔スロープ完成 (9/28)

日野市 松本さよ子

スロープをつけて頂いたおかげで今まで拝観できなかった所が拝観できるようになりたいへん嬉しいのです。ありがとうございます。

多摩八十八ヶ所結願 (10/21・10/26)

厚木市 櫻井 詠子

多摩八十八ヶ所巡礼も三回目になりました。今年は夏の猛暑にとっても大変な思いをしながらのお参りになりましたが、無事満願を迎えてみると「あー頑張つて良かったな」と満足感もひとしおです。是非また来年も参加したいと思っておりますので、健康に気を付けて過したと思っております。ありがとうございます。

中野区 島田 久子

平成十五年より十二回続け



多摩八十八ヶ所結願法話 東光寺 吉野孝壽先生

六十歳・還暦・退職の年を迎え、時間に余裕ができるようになりまし。今年本厄の年齢ということもあり、厄除けのために本会に参加しました。生まれ育った多摩地域を散策することも兼ねられ、心のゆとりを持つことができました。各寺院の本堂に入れていただき、厚意に感謝しております。



無魔成満 多摩八十八ヶ所巡拝団

て満願させていただいた事に感謝しております。これからまだまだ続けて参拝させていただきたいと思ひます。有難うございました。信心の喜びをしみじみと感じました。

立川市 岡崎 美昭

萬燈会・もみじ灯路

第十九回高幡不動尊萬燈会並びに第九回たかはたもみじ灯路が十一月二十二・二十三の両日盛大に開催されました。両日も五重塔塔院大ホールで田中成明先生の記念法話・密厳流御詠歌奉詠・萬燈会大法要・俳優の寺泉憲さんによるジャズコンサート、五重塔初重では精霊供養法要。門前町一帯では約二四〇〇個の灯籠が一斉にもまれ幽玄な世界が広がりました。その他境内では嵯峨御流満十周年華展・薄茶接待・モデル撮影会等が行われました。



御燈に照らされる五重塔



軽快なジャズのリズムで
寺泉憲さん



約2400個のもみじ灯路



経木塔婆供養
五重塔初重にて



江戸消防の皆様を案内する森田先生
嵯峨御流華展

山内消息

自衛消防活動審査会

九月十七日、万願寺中央公園グラウンドにて、市内二十一の事業所が参加して、平成二十六年度自衛消防活動審査会が三部門に分れて実施されました。当山からは小澤・倉松・杉田周・丸山翔の四名が出場し、約二カ月の練習を重ねて本番を迎えました。結果は敢闘賞に終わりましたが、この貴重な経験を生かして歴史ある高幡山金剛寺を守っていききたいと思えます。

(丸山翔記)

智山専修学院生来山(9/27)

総本山智積院から智山専修学院生二十三名が床井智宣生徒監・齋藤亮太副生徒監の引率にて来山しました。

一行は大護摩修行、貫主の法話に続き奥殿・大日堂等を拝観し研修の日程を終了、帰路に就きました。

五重塔スロープ入口渡り初め(9/28)

秋晴れの九月二十八日、五重塔北側入口スロープの完成



敢闘賞の自衛消防隊

できれば両側に手すりがあるとうれしいです。

AED講習会(10/20・11/5・11/6)

当山ではAED(自動体外式除動器)が設置されており、緊急時に対応できるように、日野消防署々員指導のもと、当山職員対象のAED講習会が開かれました。講習では急病人の応急手当として心臓マッサージ、AEDの使い方などの指導を受けました。当日は人形での実践でしたが、人の命を救う難しさを改めて実感しました。(小澤記)

職場体験学習に来山

本年も日野市内の中学校(第一中・第四中・七生中)の生徒が職場体験に来山しました。どなたでも塔院地階無料休憩所・千体地藏堂をご利用・拝観頂けるよう傾斜も緩く幅もゆったりとした設計となっております。当日参加された方にも安心してお参り出来ると大変好評でした。

八王子市 岸野 洋子

傾斜がなだらかで通りやすく立派なスロープをありがとうございます。壁の石垣が美観を損なわず綺麗です。



百名の方がご来山
山梨教区檀信徒連絡協議会 11/1

した。御礼の手紙をいただきましたので、一部をご紹介します。

拝啓

暑さもやわらぎ過ぎしやうい季節になってきました。高幡不動尊金剛寺の皆様には、いかがお過ごしでしょうか。

さて、先日はお忙しい中私達の職場体験のためにお時間を頂きありがとうございます。

職場体験一日目は、少し不安がありました。仕事が温かくむかえて下さり、少し不安が薄れました。仕事は仏器を磨くことや写経など普段体験できないことも多く、貴重な経験となりました。

貴重な学習の場を与えていただき、本当にありがとうございます。

これから、さらに肌寒い季節となります。皆様、お体を大切になさって下さい。

敬具

九月二十五日

日野市立日野第四中学校二年

堤 舞衣

高幡不動尊金剛寺皆様



林・毛利両先生による
御詠歌講習会・検定会 11/19

世界糖尿病デー
ブルーライトアップ

十一月八日〜十四日、世界糖尿病デーにちなみ五重塔・不動堂・仁王門・宝輪閣等境内全域が青色にライトアップされました。初日の八日には午後五時から日野市医師会会長野田清大先生の挨拶、「ほとけの三輪身」と題した貫主の記念講演、朝比奈クリニック朝比奈崇介院長先生の「運動療法」に続き、男女五人の混声アカペラグループ「トライトーン」の皆様による無料コンサートが開催され、卓越したハーモニークとヴォイスパフォーマンスで観客を魅了しました。

高幡俳壇

祐勝選

天 不本意な喧嘩強ひらる兜虫

吉川市 山田 収一

地 (評) 争いを強いられる兜虫への憐情がよく出ている。生かされて米寿の秋を惜しみけり 練馬区 大石 良雄

(評) 健康で米寿を迎えたことに対する感謝の気持ちが生かされての上五に。

人 読経の天までとどく秋の寺 日野市 鈴木 芳江

(評) 参詣者も唱和する護摩堂の読経を簡潔に表現。

佳作 たはむれに突き出す指に赤とんぼ 日野市 益本 恒夫

信楽の威を張る狸秋高し 江戸川区 松岡 秀樹

野佛の御手にすがりて葛の花 八王子市 清水 和美

道草の子ら飛蝗追ひ蝗追ひ 八王子市 大串 若竹

新涼の風吹き抜けし観音堂 杉並区 高山 千代

佛前に卒寿を告げて栗御飯 日野市 佐藤 孝己

叱りたる孫寄り付かぬ夏休み 日野市 斉藤 勝美

母逝きて幾年菊の白さかな あきる野市 松崎 節子

秋の旅まづ窓側に座りけり 福岡市 西尾 健治

駅までと友を送れば星月夜 小平市 森岡 道生

さくさくとリズムに乗せてキャベツ切る 日野市 田崎ひろい

選者吟 大櫓落葉吹き寄る皆の荷に

於 昭和記念公園 みんなの原っぱ

なにげなくつかっている仏教のことば—そうこう(相好)

相好をくずすといえば、顔をほころばせてにこやかに笑うことや、大いに喜ぶさまのことをいいます。

仏教では、端正にして莊嚴その美しさがすぐれている仏さまのお姿について、目に見える特徴を三十二相、目につ

高幡俳壇 作品募集

応募規定

一、はがき一枚に二句記載何枚でも可(無料)

一、選者は当山 川澄貫主

一、秀逸三句に記念品贈呈

一、投稿先

〒一九一〇〇三一

東京都日野市高幡七三三

高幡不動尊・山報係宛

〇ご投句が多く大部分の方の句が掲載出来ませんが、悪しからずご諒承下さい。

お不動さま教えて?

ご質問 高幡のお不動さまの境内で、大師堂と聖天堂へと上る坂の途中に、大きな観音さまの石像が立っておられます。その左手には蓮華をお持ちになつておられると思うのですが、下から見上げるだけでははつきりとわかりません。どうかお不動さま教えてください。



当山の定慧観音

らをこちらに向けておられます。これは「与願印(よがんいん)」

手には、確かに蓮華をお持ちになつていますが、正確には「初割蓮華」を持つておられます。初割蓮華とは、かたい蕾が初めて少しく割れ開いた蓮華のことです。

仏教では、私たちの心を蓮華に譬えます。すなわち、未だ開いていない蕾をもつて私たち衆生の迷っている心とし、完全に開花した時をさとります。観音さまは、迷っている私たちをさとりへと導くために、私たちに本来備わっている心蓮華に慈悲をもつて働きかけて、ほんの少し、ようやく開かせたのが、左手にお持ちになられる初割蓮華なのです。

(小林靖典)

皆様からのお便り

私はいつも山報を興味深く読ませて頂いております。

今月、何げなく使っている言葉として「頂戴」が仏教の言葉とはじめて知りました。子は親に頂戴をして何かを頂く。仏教で仏さまの御足を両手でもって頭に戴くことが最上の礼拝であると。まさに汚れない幼な子の頂戴の仕草がそれに通じるものだと言う事を。いくつになっても純粹なこころを持ち続ける事が肝要と思ひ知らされた次第です。

日野市 益本 恒夫

御家宝暦をお届け下さいましてありがとうございます。実は夏目静、今年の五月三日に満百五才の誕生日を迎え、六月二十五日に亡くなりました。前日まで二泊三日のショートステイに行き、帰って来てヘルパーさんにシャワーを浴びさせていただき翌朝、眠るように、大往生しました。

これまでに何回もあじさいまつりに短歌を応募させていただきました。あじさいの季節になると「ちっとも出来ないよ」等と言いつらペンを走らせておりました。長い間ありがとうございました。

府中市 野々 久子

うございました。早速施設に入っております主人に電話で伝えましたら大変に喜び「おめでとー」と言ってくれました。「菊審査」の句は主人が中野区の俳句ボランティアを致しておりました時、十人の句友と高幡不動様へお詣りと吟行に参りました。



11/5 菊の審査風景

その日、私一人だけが菊が次々運ばれてくる所に行きました。菊師の方の様子を間近に致し思いがけず出来ました一句でございます。お寒くなりませう折、ご健康にお気をつけ下さいますようお願いいたします。

此の度の第六十回杉並俳句大会には、思いがけなく川澄先生の特選賞を戴きまして驚きと嬉しさと感謝の気持ちで一杯でございます。ありがとうございます。

杉並俳句大会特選句 一服をしても無口や菊審査

今村 桜子

御◆案◆内

交通安全祈願

午前九時～午後五時
午後四時半までにお申込下さい。

○ご祈願料 金三千元也
御護摩修二行

○平日 八時・十時・十一時半・一時・三時
○土曜・日曜・祝日 八時・十時・十一時半・一時・二時半・四時

○但し一日、十五日の午前中は五時・十時・十一時半
○ご縁日(二十八日) 五時・九時・十時・十一時・十二時・一時・二時半・四時

○御護摩料 金参千元也 金五千元也 金壹万円也
○ご縁日 金参万円以上 (大護摩) 毎月二十八日

境内に市が立ち参道は歩行者天国になります。フリーマーケット(リサイクル市) 毎月第二日曜日(雨天中止) ござれ市(がらくた市) 毎月第三日曜日(雨天決行) お焚き上げ 毎月十五日午前九時

月例写経会 毎月二十一日午後一時半 千体地藏尊月例法要 毎月二十四日午後二時

奥殿拝観(月曜休館)

午前九時～午後四時 拝観料 三〇〇円 大日堂 鳴り龍・襖絵拝観 午前九時～午後四時 参拝料 二〇〇円

尚法要中は拝観一時休止になりますのでご諒承下さい。

編集室だより

秋の大祭後、菊まつり・七五三祈願・もみじまつり・萬燈会・もみじ灯路と続いた大行事も終り、千株を越えるもみじも大方散って本格的な冬に入り、山内は正月準備に追われています。今回は秋の諸行事のご報告と正月節分のご案内を中心に編集しました。

発行所 〒191-0031 東京都日野市高幡733 別格本山 高幡山金剛寺 電話 (042)591-0032(代) FAX (042)593-3038 発行人 杉田純一 編集人 年4回発行・再生紙使用

初詣境内御案内図

(諸堂・お守授与所・記念碑・休憩所)

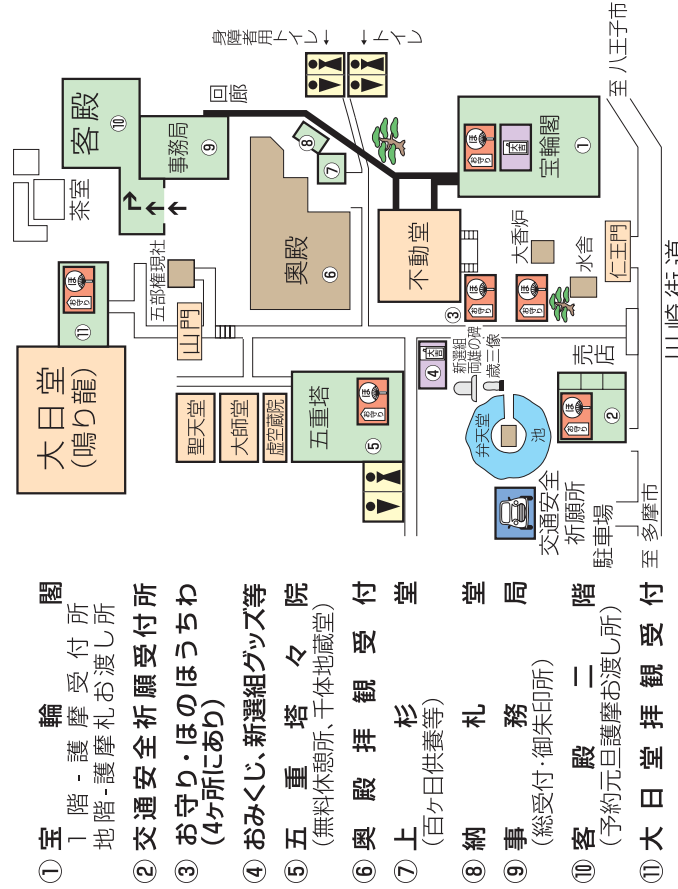
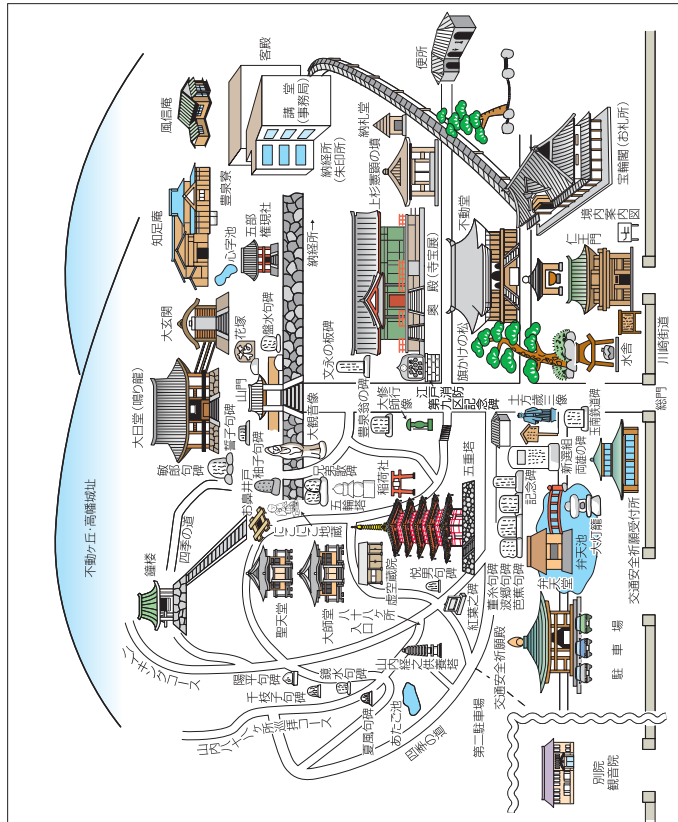
●不動堂……毎日護摩修行・丈六不動三尊参拝
(どなたでも自由に参加頂けます)

●奥殿……寺宝展会場 (指定文化財多数展示)
重文不動三尊は奥殿正面から自由に参拝して頂けます

●大日堂……鳴り龍・八福神襖絵拝観
位牌堂 (歳三位牌等多数) 参拝

●五重塔……無料休憩所・釈迦三尊像参拝
千体地藏堂参拝 (大ホール)

正月参拝の方は京王電車・多摩モノレール・バスをご利用下さい。
高幡不動駅下車、徒歩3～5分境内に入ります。



お守り・ほのほうちわ授与所
おみくじ
トイレ